



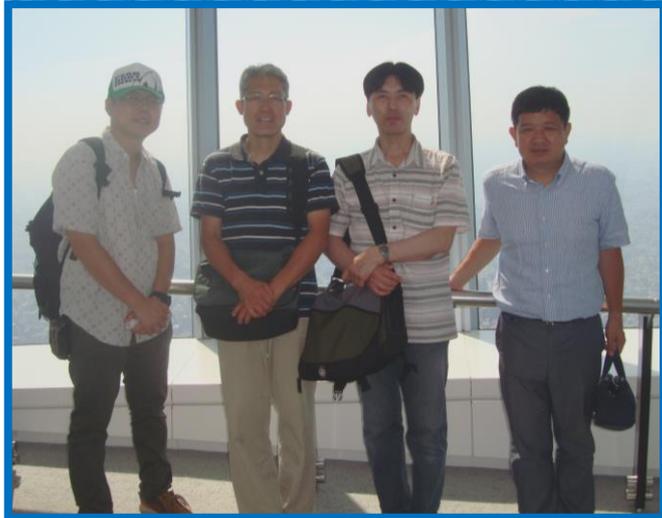
一般社団法人 大和青色申告会 青年部通信 「ブルーウェーブ」

発行責任者 青年部長 下田 兼義
発行 一般社団法人 大和青色申告会 青年部

第1回研修会を開催

監査役 黒沼 隆

平成25年7月11日に朝の気温が33℃で汗が噴きでるなか、青年部研修会に行ってきました。おもなルートは、お台場にあるダイバーシティビル、メガウエブ。お台場から水上バスで浅草の東京スカイツリー、ソラマチです。お台場のダイバーシティはショッピングモール等の見学をして、昼食をとりました。メガウエブは車のテーマパークになっていました。お台場から浅草までの水上バスは松本零士氏がデザインした『ヒミコ』に乗船しました。東京スカイツリーでは展望デッキへのエレベーターが約30分待ち時間でした。天気も良くさらに地上450mの展望回廊まで行くことができました。エレベーターからおりると、チューブ型でガラス張りの回廊が続き、パノラマの景色を楽しむことが出来ました。



東京スカイツリー 展望デッキにて



暑い中での研修でしたが、帰りの電車は押上(東京スカイツリー前)駅から横浜駅まで乗り継ぎなしで帰ることができ、線路の相互乗り入れのよさを実感できました。



神奈川県連・東京地区連・全青色青年部 各行事報告



東京地区連青年部サマーセミナー

部長 下田 兼義

全青色青年部総会・神奈川県連青年部総会開催
本年6月7日、千代田区平河町にある都市センターホテルに於きまして、全青色青年部の通常総会が行われました。今年も全国から青年部員が集まり、慎重審議のもと承認可決をいただきました。続く青年部学校では今回は外部講師ではなく山梨県連部長の小泉部長と北海道連青年部部長の菅さんをお願いし、青年部目線からの提案や部の運営について、提言と報告を交えて講演していただきました。小泉部長からは仕事も青年部もより良いつながりを持つことできずなを深め、それが仕事にも役立ち、青年部個々の活性になっていくとお話されていました。

また菅部長からは青年部の部員増強や部の活性化にはまず動き出すこと、行動することが大事であると訴えました。実際、菅部長の北見地区では部員も増え会の活性化にも大きく貢献しています。懇親会では全国の部員が話を交わし、他県との交流を楽しみました。これからも他会青年部の様々な活動を参考にして地元青年部の運営が行われることを期待しています。神奈川県連青年部総会は6月13日に横浜中華街で行われました。神奈川県内の青年部員が各会より総会に出席し、審議を行いました。神奈川県連の総会では特に講演を依頼したり、研修を行うことにはないのですがその後の懇親会では多くの部員が各テーブルを移動し、部の現状や今後の活動について積極的に話し合っていましたので、十分充実した時間を過ごせたのではないかと思います。中でも事務局青年部担当の方もお出席されて、多くのご意見をいただきました。青年部活動は事務局の応援なしでは成り立たないところもありますので、お互いが意思疎通を図り会運営の一助となるように協力関係を築いていくことが大事だと思います。

東京地区連青年部サマーセミナー開催

夏真っ盛りの8月23日、市ヶ谷にある東京青色申告会館の研修室にて恒例のサマーセミナーが開催されました。今回は青色申告会の原点に戻り「減価償却費」について東京上野税務署 早川規正 特別記帳指導官をお招きして120分にわたり研修を行いました。十分な時間はあると思っていました。実際には基本的なことを学ぶのが精いっぱいでした。減価償却は費用の配分・資産の評価・資金回収の3点を基に資産の使用可能期間に分割して必要経費に算入することですが実際の実務は多岐にわたります。一括償却資産・少額減価償却資産の違いや定額法の計算あたりはまだわかるのですが、定率法の平成19年税制改正前と後の混合計算になるとお手上げでした。かなり計算問題を練習しないととても正答にはたどり着けそうありません。改めて税務の深さを教えられました。続いて各会青年部の代表者から青色コーナーの取り組みについて発表があり、会単位での活動の違いを知ることができました。管轄の税務署の対応の違いも興味深かったです。その中でも大和会はとても頑張っていることがわかりました。もちろん大和税務署のご協力があったこと。お互いの友好関係が何より大事だと思います。その後は場所を移して部員相互の親睦を深め、お開きとなりました。

川崎西会青年部ボウリング大会に参加

副部長 諏訪 信忠

9月21日土曜日に川崎西会の青年部ボウリング大会に下田部長と二人で参加させていただきました。大会は、他会青年部との交流活動の一環として、毎年ボウリング大会に参加しています。川崎西会のボウリング大会は今回で19回と歴史が長く伝統の行事となっています。青年部主催ですが、親会の参加の方も多く、また、市議会議員の方も参加されていました。大会は、小田急線向ヶ丘遊園前駅南口から歩いておよそ1分の商業ビルの5階にある「BIGBOWL」で行われました。今回の参加人数は、総勢38名で、2ゲーム行われました。ハンディキャップが女性の方と6歳以上の方は1ゲームにつき35点がつきませんが、前回と前々回優勝者の方は、1ゲームにつきマイナス15点という厳しいハンディキャップが付きました。ゲーム終了後に表彰式が、懇親会と兼ねて行われました。ボウリング大会の表彰式では、上位3名が、副賞として賞品がもらえました。それ以外の方は参加賞がくじ引きで全員にももらえました。ですから、必ずしも上位の方が良い賞品がもらえるとは限らないのです。賞品の中には箱に入った高級メロンが何個か用意されており、大変盛り上がりました。優勝者の得点は、総得点83点でした。レベルの高い大会となりました。私の総得点は、96点で38人中37位とブービーでした。賞品は、焼き海苔でした。下田部長は、総得点304点で15位と健闘しました。賞品は、お茶漬の素でした。大和会としては、メロンがもらえればよかったです。大和会は軽い賞品だったので、持ち帰るのが楽でよかったです。



懇親会で抽選をする下田部長

まだまだ私は、ボウリングが未熟なので、これからはもっと練習を重ねてももう少し上位になれるよう頑張りたいと思います。来年度の大会に参加する場合には、恥をかかないよう臨みたいと思います。また他の行事に参加して大和会の行事の良いヒントとなるようにこれからも青年部活動に活かしていきたいと思えます。



街頭献血の呼掛けを実施



青年部員と献血の呼掛けをする砥堀署長（左から2番目）

顧問 荻内 正典
10月17日に、毎年恒例のボランティア「街頭献血」を大和駅北口交番横でおこないました。協力いただきました社会員・役員・大和税務署・大和市役所・大和法人会をはじめとする協力団体の皆様方に、



あらためてお礼を申し上げます。当日は親会から曾根会長、岩佐大和南地区会長、大和税務署から砥堀署長をはじめ幹部の方々が激励に来ていただきました。さらに、砥堀署長が時間の許す限り駅前立ち呼びかけをしていただきました。さて、皆様は、献血ってどんなことをしているかご存知ですか？まず、日赤と開催日程の調整をします。そして、警察署に道路の使用許可などの手続きをします。また、日赤に広報ポスターを作っていただきます。そして、役員・会員様や役所・友誼団体にポスターの掲示をお願いしていきます。また、当日献血していただいた方へのお礼や申告会・確定申告などのチラシを準備します。お礼といってもボールペン等ですが、ここまでする準備段階で、当日はいたって簡単です。献血バスのそばに青年部ののぼりを立て、e-ITax等のポスターをバスに貼らせていただきます。そしてここから本番です。献血ができる部員は献血します。そして、駅前周辺で、献血のプラカードを持ち、献血のお願いをしていくのです。ところで、血液型はいくつあるかご存知ですか？一般に有名なのは、A・B・AB・O型それぞれRh+、Rh-などと思えますが、なんと、約400種類の型があるそうです。

日赤も、患者さんの負担にならないように、必要に応じてその型を可能な限り近づけて提供するよう努力しているそうです。また、血液には有効期間があるため、皆さんの定期的なご協力が必要だということです。また、以前は登録していた方ですが、献血のお願いをハガキ等でしていたのですが、最近は、携帯電話やスマートフォンなどで登録してもらい、メールでお願いをするようになってきたそうです。また、献血後の脱水症状防止のため、水分補給の時間帯をかえてもらうなど工夫もしているそうです。日赤さんも、いろいろ努力していますが、まだまだ血液は足りませんので、これからも、献血にご協力くださいますようお願いいたします。

献血の結果報告です！

項目	受付人数			献血人数		
	200ml	400ml	成分	200ml	400ml	成分
人数	2	52		0	38	

青年部主催ブルーリタートーンA研修会を開催

部長 下田 兼義

10月25日金曜日、大和市勤労福祉会館3Fの大ホールにて青年部主催ブルーリタートーンA研修会を開催しました。当日は大和税務署の中川上席指導官様もご出席され、最近の税務行政についてお話を伺いました。また、先週行った大和駅前での街頭献血にもお越しいただき、二週続けて青年部行事へのご協力ありがとうございました。

続いて本題の研修会に入りました。今回の研修は出納帳や仕訳帳からの基本的な操作および便利な入力方法、USBメモリーを使ったバックアップと復元方法など実践に即した操作を例題を交えて皆さんと一緒にパソコンを使って練習しました。ところどころ質疑応答をはさみ、丁寧な研修を心掛けました。現在利用されている会員さんにはもちろんまだ購入されていない会員さんにも理解しやすい内容だったと思います。全青色よりパソコンを30台お借りして全ての皆さんが操作を体験できるようになっていましたので実践的な研修ができました。当日は台風が近づく中での研修でしたが、思ったよりも天気は崩れずに終えることができました。青年部ではこれからもブルーリタートーンAやパソコンの普及に向けて、研修会を開催したいと思っています。内容や開催時間等ご要望がありましたら、事務局までご意見をお寄せください。



青年部への入部のご協力をお願いします！

☆入部資格…一般社団法人大和青色申告会の正会員・準会員およびその専従者・家族従業員
☆青年部会費…無料

※入部希望者は、事務局の渡辺までご連絡をお願いします。

TEL 046-262-5111 FAX 046-262-5113 メールアドレス yamatoao@neo.famille.ne.jp